

2016年度 岡山サッカー県リーグ1部2部入替戦について

1. 出場チームおよび組合せ(日程)

改1

(1) 県リーグ1部 対 県リーグ2部

月/日	会場	時間	対戦カード	主審	副審		第4審判	運営	
					前半	後半			
2017/1/15	灘崎総合公園	13:00	<県1部 12位> PMA倉敷 1(1-2,0-5)7 <県2部 2位> ヒカリテック	土岩 健	福島謙仁	竹崎和己	安留賢二	美作グラ ンジャー	萩原工業
		15:00	<県1部 11位> 美作グランジャー 3(1-1,2-1)2 <県2部 3位> 萩原工業	松岡広大	山下 翔	鈴木 豊	阿蘇 博	PMA倉 敷	ヒカリテック

※1試合目が延長戦になった場合の開始時間は、運営責任者及び審判団で協議・決定して連絡します。

2. 参加資格

- 平成28年度(財)岡山県サッカー協会及び岡山社会人サッカー連盟登録(第一種)されているチーム並びに選手に限る。但し、選手は県リーグ後期に提出された県リーグ登録票にて当該チームに登録された者とする。
- 平成29年度岡山サッカーリーグ加盟を前提とし、その義務を果たせるチームであること。

3. 競技方法

- 平成28年度(財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- 試合時間は、80分としハーフタイムのインターバルは10分以内とする。
1回戦方式とし、試合終了後、勝敗を決しない場合は、20分(10分ハーフ)の延長戦を行う。
それでも勝敗を決しない場合は、ペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する。
ハーフタイムのインターバルは10分(前半終了から後半開始まで)、延長戦に入る前のインターバルは3分、PK方式に入る前のインターバルは1分程度とする。
- 対戦に勝ったチームは来年度から県リーグ1部に、負けたチームが県リーグ2部に登録される。
- 選手交代は、試合の前後半及び延長戦を問わず、試合開始前に届け出た7名以内の交替要員の内から5名に限り交替することが出来る。
- 本大会以前のリーグ戦・順位決定戦において警告累積が、2回となっている選手は、試合への出場が出来ない。
4回以上となっている選手は、2試合の出場停止処分が消化していないのであれば出場が出来ない。

4. その他

- 試合球は、岡山社会人サッカー県リーグ事務局が用意する。(4球にてとり行う)
- 試合には必ず異色のユニホームを持参のこと。
試合開始60分前にマネージャーズミーティングを行う。異色ユニフォームを持ってチーム代表者(代理可)は出席のこと。
対戦チーム同士で事前に協議した場合においてもミーティングには持参のこと。
対戦チームのユニフォーム色が同一で、話し合いがつかない場合は、主審のコイントスにより決定する。
半袖ユニフォームの下に長袖のアンダーシャツなどを着る場合は、
ユニフォームから出る部分の色は主な色がユニフォームと同色であり、統一されていること。
インナーパンツ、ストッキング止め、ストッキング上にまく場合の足首用サポーターも同様。
ユニフォームに不備があった場合、昇格を取り消す場合があります。
また、マネージャーズミーティング以降に不備発覚の場合出場をみとめない場合もあります。
控え選手はビブスを着用すること。(異色2種用意。ミーティング時決定した色を着用すること)
登録されている選手以外のスタッフは、選手と区別のつく着衣とする(スタッフの、ユニフォームの着用は不可)。
- 試合開始30分前までにメンバー票2部を本部に提出のこと。
- 試合開始8分前に本部席前で、選手証及び用具のチェックをするので、スタメンの選手に選手証を持たせて集合すること。この時装身具(ネックレス・ピアス・指輪など)は全て外しておくこと。
- 試合前のウォーミングアップは会場の運営役員の指示に従うこと。
競技場の外ではボールを使ったアップは行わないこととする。
会場内でのボールを使用した練習は指定時間・指定場所のみとする。
会場外公園内は一般市民の利用を妨げないように注意のこと。
- 運営は、該当日に試合をするチームで割当てどおり行うこと。
運営担当チームの役割は、試合の記録付けと予備球の管理3名とゴール裏での予備球管理2名です。(5名以上で実施のこと。)

試合開始30分前には本部席に到着のこと。

- (7) 会場の準備は、会場責任者(事務局)の指示に従い第1試合の両チームが分担して行う。
当日午前中社会人連盟にて使用予定ありのため、準備内容は当日の状況による。
会場の撤去(片付け)は会場責任者(事務局)の指示に従い、第2試合の両チームで分担して行うこと。
会場予約時間は17時までのために速やかに撤収のこと。
その他運営等については、県リーグ運営同等の対応とする。
- (8) 会場準備, 運営, 選手・役員の行動によっては昇格を取り消す場合があります。
責任ある運営・ゲームを心がけましょう。
- (9) 出場選手のJFA選手証を試合前にチェックするので出場選手は、必ず持参のこと。
※顔写真付きの選手証で、選手本人であることが確認されない場合は、出場を認めない。(免許証などは不可)

5. 競技上の留意事項

1. 各チームは、試合開始時間に余裕を持って競技場に到着し、メンバー表・交替用紙を受取る。
会場役員から指示があった場合は、その指示に従うこと。
2. 試合開始60分前に、会場本部で両チーム監督(代表者でも良い)・審判団・運営責任者の出席より、ユニフォームの決定及び留意事項等について打合せする。
チーム代表者(監督又は主将)は、フィールドプレーヤー及びゴールキーパーのユニフォーム(参加申込書に記載した正副2組のユニフォームと、ピブスを持参すること。
3. キックオフ8分前に、競技者は選手証を持参して本部前に集合し、運営役員より選手証の確認
審判員より用具の点検を受ける。装身具を外して集合すること。
4. 競技者が負傷して主審が競技を停止した場合、主審の承認を得てからチームの医療担当者
1名のみがフィールドに入ることが出来る。その医療担当者は、負傷の程度を判断することと、
負傷者のフィールドからの搬出を手配するだけに入るので、フィールド内での治療は認められ
ない。(ただし、ゴールキーパーの場合はフィールド内での治療はできる。)
5. 交替によって退く競技者は、主審の承認を得た後、近くの境界線からフィールドの外にでる。
交替要員は、退く競技者がフィールドの外に出た後、試合の停止中に主審の承認を得て
ハーフウェーラインのところよりフィールドに入る。
6. 競技者の試合中の飲水は、ボールがアウトオブプレー中にタッチライン上とゴールライン上
においてのみ認められる。芝のピッチにおいて試合中の選手給水用にペットボトルを直におかないこと。
※ピッチ内の飲み物は水だけに限る。(当新田サッカー場はスポーツ飲料可)
※試合中の選手に対してベンチから給水ボトル等を投げ入れないこと
7. 試合前のウォーミングアップは、会場の運営役員の指示に従うこと。
8. 交替要員のウォーミングアップは、フィールド上の競技者と異なる色の服装で、ベンチの横にて
行うこと。ボールの使用は不可。
9. 延長後にペナルティーキック方式移行する場合は、PK方式に入る前に2分程度の休憩を取る。
ただし競技者はフィールドから出ることはできない。
(ベンチ前のフィールド内で飲水及び監督などからの指示を受けることが出来る。)
10. ベンチに入ることができるのは、事前に届け出た交替要員の7名と役員の5名だけとする。
交替要員と役員はピブス等を利用して、競技者と区別できる服装をすること。
11. ベンチからの指示は1名に限り出来る。
12. ベンチから審判の判定等への批判は行わないようにすること。
ゴミについては各チームで持ちかえること。チーム応援者にも徹底して実施させること。
13. タバコは、喫煙所以外では吸わないこと(会場内は禁煙)。
14. 退場者がでた場合、本部にて指示した控室内にて試合終了まで待機させるものとする。
一発退場者については 試合終了後主審、マッチコミッショナー立ち合いのもと事情聴取をおこなうので、
該当選手とそのチーム運営委員は本部へ出頭のこと。